

問1 1972年に、それまでアメリカの支配下にあった沖縄が、日本に戻ってきた出来事を何といますか。

1. 小笠原諸島の復帰 2. サンフランシスコ平和条約 3. 沖縄の復帰 4. 日中共同声明

問2 明治新政府が、外国の機械や技術を積極的に取り入れて官営工場を建てるなど、近代産業を発達させようとした政策を何といますか。

1. 富国強兵 2. 文明開化 3. 地租改正 4. 殖産興業

問3 福沢諭吉が書いた『学問のすゝめ』は、どのような考えを説いて多くの人々に読まれましたか。

1. 天皇を中心とする政治の考え 2. 農業をさかんにするための考え 3. 外国と戦争をするための考え 4. 人間の平等などの考え

問4 日本と中国の間で「日中平和友好条約」が結ばれたのは、西暦何年ですか。

1. 1951年 2. 1978年 3. 1972年 4. 1965年

問5 明治時代に、板垣退助たちが中心となって「国会を開いて国民の声を聞くべきだ」と訴えた政治運動を何といますか。

1. 自由民権運動 2. 大政奉還 3. 明治維新 4. 文明開化

問6 拉致問題は、日本とどこの国との間にある、解決すべき重要な問題ですか。

1. 中華人民共和国 2. 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国） 3. アメリカ合衆国 4. 大韓民国

問7 1868年に明治天皇が神に誓うという形で示した、新しい明治の政治の基本方針を何といますか。

1. 廃藩置県 2. 版籍奉還 3. 五箇条の御誓文 4. 大日本帝国憲法

問8 明治政府が進めた、産業を発達させて国力をつけ、強い軍隊をつくらうとする政策を何といますか。

1. 富国強兵 2. 文明開化 3. 版籍奉還 4. 地租改正

問9 日本が「満州事変」を起こして満州を占領した目的として、正しいものはどれですか。

1. 現地の政治の実権を握るため 2. 新しい文化を伝えるため 3. 中国と仲直りするため 4. 満州に学校を建てるため

問10 明治政府が国をまとめ、世界に負けない強い国にするために作った「大日本帝国憲法」の作成に、中心となってかかわった人物はだれでしょう。

1. 坂本龍馬 2. 伊藤博文 3. 徳川慶喜 4. 西郷隆盛

問11 1941年に太平洋戦争が始まったことで、世界の状況はどのように変わりましたか。

1. 世界規模の戦いがさらに激しくなった 2. 日本がイギリスと協力するようになった 3. アメリカとの貿易がさかんになった 4. 日中戦争が終わり、平和になった

問12 1922年に全国水平社という組織がつくられた目的として、正しいものはどれですか。

1. 働く人々が、労働環境を良くする運動を進めるため 2. 女性たちが、選挙に参加する権利を求める運動を進めるため 3. 小作人が、土地のレンタル料を下げる運動を進めるため 4. 差別に苦しんでいた人々が、差別をなくす運動を進めるため

問13 1871年に廃藩置県が行われたあと、新しく置かれた府県はだれが治めることになりましたか。

1. それまで藩を治めていた大名 2. その土地に住む一般の農民 3. 政府が任命した役人 4. 外国から招かれた専門家

問14 伊藤博文が大日本帝国憲法をつくるために学んだのは、どのような特徴を持つ国の憲法ですか。

1. 国民の権利が最も強いフランスの憲法 2. 皇帝の権力が強いドイツの憲法 3. 女王の権力が弱いイギリスの憲法 4. 大統領の権力が強いアメリカの憲法

問15 明治政府が、領事裁判権をなくそうと一生懸命取り組んだ一番の理由は何ですか。

1. 外国から輸入される商品をもっと高くして、日本の品物を売りやすくするため 2. 日本を外国から守るためではなく、外国の文化をすべて禁止するため 3. 外国人が日本に住むことを禁止して、日本人の人口を増やすため 4. 日本が独立国として、国の中で起きたことを自分たちで解決できるようにするため

問16 足尾銅山鉱毒事件は、どのようなことが原因でおこった公害問題ですか。

1. 産業の発達にともなって、銅山から毒が流れ出したこと 2. 鉄道の建設によって、近くの山林が切り開かれたこと 3. 外国との貿易が始まり、生糸が不足したこと 4. 工場が増えたことで、都市の空気が汚れたこと

問17 1873年に出された徴兵令によって、新しく兵役（兵隊になること）の義務を負うことになったのは、どのような人ですか。

1. 20才になった男子 2. 20才になった女子 3. 15才になった男子 4. すべての武士

問18 群馬県に建てられた富岡製糸場は、どのような特徴を持つ工場ですか。

1. 外国へ日本の古い技術を伝えるために建てられた民間の工場 2. 外国から進んだ機械や技術をとり入れて建てられた官営工場 3. 日本に昔からあった道具だけを使って建てられた民間の工場 4. 外国の資金と技術だけで建てられた外国政府の工場

答え合わせ・解説 No.8

問1	答え 3 沖縄の復帰	1972年に、沖縄がアメリカから日本に復帰した出来事を「沖縄の復帰」といいます。
問2	答え 4 殖産興業	明治新政府が近代産業を発達させるために、外国の技術を取り入れて官営工場を建てた政策を「殖産興業」といいます。
問3	答え 4 人間の平等などの考え	福沢諭吉は『学問のすゝめ』の中で、人間の平等などの考えを分かりやすく説き、多くの人々に影響を与えました。
問4	答え 2 1978年	日中平和友好条約は、1978年に日本と中国の間で結ばれました。
問5	答え 1 自由民権運動	当時の政府が少数の人々だけで政治を決めていたことに対し、板垣退助たちが国民も政治に参加する権利があると考え、国会の開設などを求めて立ち上がった運動です。この運動が広まったことで、のちに日本で初めての議が開かれることにつながりました。
問6	答え 2 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）	拉致問題は、日本と北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）との間にある、解決すべき重要な問題です。
問7	答え 3 五箇条の御誓文	1868年に示された、明治政府の新しい政治の基本方針を「五箇条の御誓文」といいます。
問8	答え 1 富国強兵	産業を発達させて国力を高め、強い軍隊をつくろうとする明治政府の政策を「富国強兵」といいます。
問9	答え 1 現地の政治の実権を握るため	満州事変の後、日本は満州の地を支配し、「満州国」という新しい国を設立することで、その土地の政治や軍事の主導権を握ろうとしました。これは、日本が海外へ勢力を広げていこうとした動きの一環でした。
問10	答え 2 伊藤博文	明治政府のリーダーの一人である伊藤博文が中心となって、国を治めるための法律である憲法づくりが進められました。欧米諸国のように、整った法律を持つ国であることを示す必要があったためです。
問11	答え 1 世界規模の戦いがさらに激しくなった	日本がハワイのアメリカ軍基地を攻撃したことで、日本とアメリカの間の戦争が始まりました。これによって、もともと続いていた日中戦争の戦いも合わせ、世界中で戦争の被害や影響がさらに広がることとなりました。
問12	答え 4 差別に苦しんでいた人々が、差別をなくす運動を進めるため	全国水平社は、差別に苦しんでいた人々が、差別をなくす運動を進めるためにつくられました。
問13	答え 3 政府が任命した役人	廃藩置県によって各地の藩は廃止され、政府が新しく任命した役人が府県を治めることになりました。
問14	答え 2 皇帝の権力が強いドイツの憲法	伊藤博文は、日本の憲法をつくるにあたって、皇帝の権力が強いドイツの憲法を手本として学びました。
問15	答え 4 日本が独立国として、国の中で起きたことを自分たちで解決できるようにするため	他の国の人に日本の法律が通用しない状態は、日本が一人前の独立した国として認められていないのと同じことでした。そのため、明治政府は日本の法制度を整え、外国とも対等な関係を築くために、この権利を撤廃することを目標として長年交渉を続けました。
問16	答え 1 産業の発達にともなって、銅山から毒が流れ出したこと	足尾銅山鉱毒事件は、産業の発達にともない、足尾銅山から毒が流れ出したことによっておこりました。
問17	答え 1 20才になった男子	徴兵令では、身分に関わらず20才になった男子に兵役の義務が課されました。
問18	答え 2 外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた官営工場	富岡製糸場は、外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた、国が経営する官営工場です。